



北海道大学スラブ研究センターグローバルCOEプログラム

「境界研究の拠点形成」に係る第7期展示

「北極圏のコミュニケーション～境界を越えるサーミ～」展の開催について(お知らせ)

概要：

スラブ研究センターでは、北大総合博物館内のグローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成：スラブ・ユーラシアと世界」(拠点リーダー 岩下明裕教授)の第7期展示企画として、5月25日(金)から12月27日(木)まで「北極圏のコミュニケーション～境界を越えるサーミ～」展を開催します。

この展示ではスカンジナビア半島からコラ半島にかけ北極圏に広く暮らしていたサーミの人々が近代国境によりフィンランド、ノルウェー、スウェーデン、ロシアと居住域を分けられました。国境によって分断されたあと、サーミ語や伝統文化をどのように維持・継承しようとしているのか、また分断されたネットワークをどのように取り戻そうとしているのか、本展示ではフィンランドのサーミに焦点をあて、歴史や文化を紹介するとともに北欧諸国の取組みを紹介します。

なお、本展示は、本学ヘルシンキオフィス開設にあわせて開催します。つきましては第7期展示開催あたりオープニング行事を下記のとおり開催します。

◆ オープニング・セレモニー：

5月25日(金) 10:00～

場所：北大総合博物館2階グローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成」展示ブース

挨拶：津曲敏郎(総合博物館長)、本堂武夫(理事・副学長) 田畑伸一郎(ヘルシンキオフィス所長)、タルモ・ヨンパネン(シーダ博物館館長)、マルティナ・テュリセヴァ(フィンランドセンター北海道事務所長)

◆ セミナー：

5月26日(土) 13:30～15:00

場所：北大総合博物館1階「知の交流コーナー」

演題：「フィンランドにおけるサーミ文化の現状」(通訳付)

講師：フィンランド・シーダ博物館館長 タルモ・ヨンパネン 氏

◆ 開催期間中、セミナーはじめ各種関連行事を別紙のとおり開催します。

お問い合わせ先

北海道大学スラブ研究センターグローバルCOE事務局 担当：岸田、山崎、合田

TEL:011-706-2380 FAX:011-706-4952 mail:gcoe-jimu@slav.hokudai.ac.jp

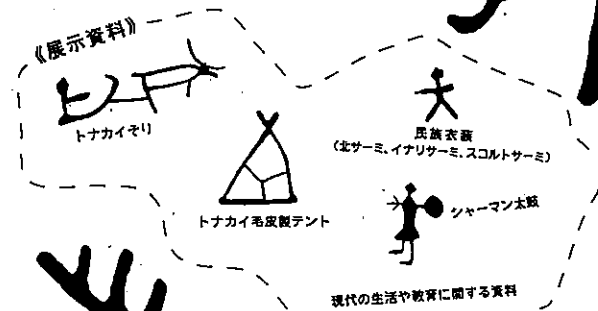
北極圏のコミュニケーション 境界を越えるサーミ

Exhibition サーミの過去・現在に触れてみよう

博物館展示

サーミの人々は、スカンジナビア半島北部からコラ半島にかけての北極圏に広く暮らしていましたが、近代国境により、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン、ロシアと居住域を分けられることになりました。

この展示では、フィンランドのサーミに焦点をあてて、歴史や生活文化をご紹介します。そして、サーミ語や伝統文化をどのように維持・継承しようとしているのか、また、国境によって分断されたネットワークをどのように取り戻そうとしているのか、サーミの人々と、フィンランドをはじめとする北極諸国の取り組みをご紹介します。*会場・会場については後述をご覧ください。



Film

サーミ フィルム シアター

サーミを題材とした映画やサーミの監督による映画を毎月第1日曜日に上映します。

*本イベントは、「第4回みやぎ野映祭 in 茨屋2012～北極・日本国際映画祭～ by スノーコレクティブ」の一環です。

●上映予定作品…「サーミ・ニエイダ・ヨイク」、「アート・イン・ザ・フォレストランド」、「レインディア・プリンセス」ほか

日時 | 6月～12月の第1日曜日 13:30～(予定)

会場 | 北海道大学総合博物館1階「知の交流コーナー」

定員 | 60名 *定員を超えたと立ち見となる場合がございます。

無料・申込不要

主催 | グローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成」、スノーコレクティブ、フィンランドセンター北海道事務所

*作品・上映日時の詳細は、下記ホームページなどでお知らせします。
スノーコレクティブ: <http://www.snowcollectiva.com>
北海道大学総合博物館: <http://www.museum.hokudai.ac.jp/>

最前線にいる人たちの声を聞こう

Lecture

土曜市民セミナー

サーミの歴史と文化、サーミの人々を取り巻く現状と課題、北海道との交流など、展示に関連するテーマでセミナーを開催します。《道民カレッジ連携講座》

- 5.26 | タルモ・ヨンバネン (シダ博物館館長) 《道民カレッジ》
- 6.16 | 井口 光雄 (北海道フィンランド協会会長)、中村 潔 (アイヌ民族博物館元館長)
- 8.18 | 橋本 晴子 (スノーコレクティブ代表) 《ショートフィルム上映と解説》
- 11.17 | *2回開演
- 9.15 | ヴェイコ・フォードルフ (スコトサーミ評議会代表) 《道民カレッジ》
- 10.20 | 川上 将史 (財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構)
- 12.15 | マルティナ・テュリセヴァ (フィンランドセンター北海道事務所所長)

時間 | 13:30～15:00 (予定)

会場 | 北海道大学総合博物館1階「知の交流コーナー」

定員 | 60名 *定員を超えたと立ち見となる場合がございます。

無料・申込不要

フィンランドのお祭りを体験してみよう

Juhannus

ユハンヌス<夏至祭> in 網走

フィンランドは寒くて暗い冬のイメージが強く、実際に冬至のころには太陽が昇りません。一方で、夏は暖かく、夏至のころは沈まない太陽が地を照らします。フィンランドの人々は、明るい夏の訪れを祝い、夏至に近い週末に町の広場などでユハンヌス(夏至祭)を行います。

今回は、北方民族博物館のある網走でユハンヌスを開催します。フィンランドの伝統的な料理を食べ、たき火を囲んで、網走の初夏を楽しんでみませんか？

日時 | 6.23土 17:00 開場

会場 | 北海道立オホーツク公園(北海道網走市天都山)

主催 | フィンランドセンター北海道事務所、北海道立北方民族博物館、北海道立オホーツク公園

協力 | グローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成」

*イベントの詳細・お問い合わせ

北海道立北方民族博物館(網走市字海見309-1)
TEL: 0152-45-3888 E-mail: tonakai@hoppohm.org
ホームページ: <http://hoppohm.org/>

お問い合わせ

北海道大学スラブ研究センター「境界研究の拠点形成」事務局
TEL: 011-706-2380, 4809 E-mail: scce-jimu@slav.hokudai.ac.jp
ホームページ: <http://www.borderstudies.jp/>

Communication in the Arctic, the Saami across the Borders

北海道大学グローバルCOE「境界研究の拠点形成」第7期成果展示

北極圏のコミュニケーション 境界を越えるサーミ

2012.5.25金-12.27木

北海道大学総合博物館2階GCOE展示ブース

開館時間 | [5月・11月~]10:00~16:00 [6月~10月]9:30~16:30

休館日 | 月曜日(祝祭日の場合は翌日休館) *臨時休館などはホームページをご覧ください。

<http://www.museum.hokudai.ac.jp/>

入場無料

Sápmi,
The Land of the Saami

Arctic Circle
66°33' NORTH

NORWAY

SWEDEN

RUSSIA

FINLAND



主催 | 北海道大学グローバルCOEプログラム「境界研究の拠点形成」、フィンランドセンター北海道事務所
 共催 | 北海道大学スラブ研究センター、北海道大学総合博物館
 協力 | [フィンランド] SIIDA (シーダ博物館)、YLE Sámi Radio (サーミラジオ)、The Sámi Education Institute (サーミ教育センター)、Duodji (ドゥオジ)
 後援 | [日本] 北海道立北方民族博物館、北海道大学アイヌ・先住民研究センター、北海道大学ヘルシンキオフィス、みゆき野映画祭 in 札幌 by スノーコレクティブ、フィンランド大使館



THE FINNISH INSTITUTE IN JAPAN



THE HOKKAIDO UNIVERSITY MUSEUM

SIIDA



SnowCollective

EMBASSY OF FINLAND
TOKYO